

更生保護

ふくやま

発行

福山地区保護司会  
 福山市三吉町南2-11-22  
 福山すこやかセンター  
 TEL. (084)928-1347  
 携帯 080-6340-1347  
 FAX. (084)928-3418

エフビコアリーナふくやま



## コロナ禍と更生保護

## 福山地区保護司会会長 本宮達弘



今回のコロナ禍では、「予測」「通常」が全く通用せず、日常生活では「当たり前」という状況をとらえ直し、新しい生活のスタイルが求められるようになりました。福山地区保護司会も今春の総会等の諸行事を中止せざるを得ず、他団体との協賛活動もほとん

んどできない中、予定していた活動をできる事から徐々に進めているのが現状です。

こうしたなか従来の活動は制限されていますが、今こそ保護司としての使命は何か、組織として大切なものは何か、何を守り何を变えていけばよいかを今一度原点に戻り、しっかりと考えていくよいチャンスであると思います。

保護司法第九条第一項に「保護司は、その使命を自覚し、常に人格識見の向上とその職務を行うために必要な知識及び技術の修得に努めなければならない」と定められています。保護司の信条においても「常に研鑽に励み、人格識見の向上に努めます」と謳われています。活動は制限されていても、保護司のあり様や、従来の実践に学び自分の識見に生かす自己研鑽、関係機関や諸団体の集まり、各専門部、分会での交流等を工夫改善した取組が必要です。

その中で次の2点について各専門部、各分会で協議し進めただけであればと思います。

1点目は保護司の安定的確保です、福山地区保護司会の国の定数は202人ですが12月1日の時点で18

4人です。全国で保護司の数が40年ぶりに4万7千人を下回っています。その急激な減少が保護司制度の持続を困難にしており、現在更生保護法人全国保護司連盟、法務省保護局の協働により「保護司の適任者確保のための緊急行動宣言」が発せられています。自分の分会でも適任者を選定できる取組をぜひともお願いします。

2点目に「再犯の防止等の推進に関する法律」（再犯防止推進法）に基づく地方再犯防止推進計画を軌道に乗せることです。先輩保護司や私達が「長年の人間関係」や「あ・うんの呼吸」でしてきたことを、今後継続できるよう組織的な活動にして運営することが必要であります。現在福山市では、この計画が令和2年度中に作成できる予定です。作成後は是非とも具体的な視点をもって取り組める下地づくりをしていきましょう。

最後になりましたが、以前の課題であった、意欲があるにも関わらず、誕生日と委嘱日との関係で、同年代の他の保護司よりも早く退任せざるを得ない現状がこのたび改善されました。再任の上限年齢に係る特例規定は、令和3年4月1日から実施されます。つまり意欲があれば、等しく78歳に達するまで保護司活動を続けることができるようになります。是非とも皆さん、この制度を考慮してみてください。

ここ10年ほど更生保護は大きな変革、激動の中にあります。福山地区保護司会としても今後の社会情勢を見ながら、また関係諸機関との連携の中で活動を進めていきたいと思っておりますので、どうぞご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 保 護 司 雑 感



第1分会 笹井 康史

平成22年元保護司会長の佐藤忠彦先生・公民館長等地域の方のお薦めを頂き、45歳で保護司を拝命して早や10年の月日が経ちました。

当時周りはベテランの先生方が多く、まだ同世代の方は少なかったと思います。新任最初の保護司会総会での印象が今でも鮮明に思い出されます。所謂『総会』はどれも同じ様な物で形式的に終わると思っていましたが、質疑応答の場面で、200名近い出席者から、多くの意見、質問が出て白熱した討論がなされたのです。

ご年配の先生方の保護司活動に対する使命感と情熱に対して、正直驚愕し畏敬を抱くと同時に「えらいもんを引き受けたな」とも感じました。

今年はコロナの影響で総会も開催できず様々な活動が制限されていますが、諸先輩の息吹を忘れず、地域の更生保護の一助になるべく、今後とも精進をして参りますので、宜しくお願い致します。



第2分会 川上 玲子

更生保護の言葉も知らなかった私ですが、今まで貴重な経験をさせて頂き、15年が経ちました。

新任当初は、研修会で知識を深めようと常に緊張感を持って参加していました。また、先輩保護司から「対象者は自分の思い通りにならない。来訪しなくても悩まなくて大丈夫。」の助言で気持ちが楽になりました。そこから、私は来訪の時、対象者に「来てくれてありがとうございます。」と言って面接を始めています。現在までお陰で来訪を守って頂いています。

この夏、嬉しい事がありました。3年前に担当した少女の保護者が訪ねて来られ、少女の成長ぶりを伝えて下さり、次に2週間後、本人が朝の出勤前に元気な姿を見せてくれました。その時は、嬉しい気持ちがあふれました。関わらせて頂き良かったと感じる体験でした。これからも「ありがとう」の気持ちを持ち続けていきたいと思っています。

## 令和2年度広島県更生保護功労者

### 法務大臣表彰

⑥松川 万喜子 ⑧森内 勝夫

### 全国保護司連盟理事長表彰

②福井 純子 ③佐藤 博則 ④杉野 恭枝 ⑤坂本 知光 ⑦高野 敏幸

### 広島県知事感謝状

⑥本宮 達弘

### 中国地方更生保護委員会委員長表彰

①木村 三郎 ①丸山 洋子 ②竹本 幸正 ②藤本 幸久 ④奥野 英幸 ⑧佐藤 清子  
⑧高田 利治 ⑨井上 博之 ⑨金尾 英正 ⑨重政 隆人 ⑨菅田 好利 ⑨杉之原 義博  
⑨塚本 貞子

### 中国地方保護司連盟会長表彰

①松本 恵行 ②一安 京子 ③村上 藤清 ④遠藤 敏明 ⑥松井 定次 ⑥渡邊 淳一  
⑧野村 マリ子

### 広島保護観察所長表彰

④西本 薫 ⑥江草 修 ⑥中山 孝範 ⑧掛谷 富貴雄 ⑧長谷川 眞澄

### 広島保護観察所長感謝状(家族功労)

②土井 道恵(土井 正浩) ②藤井 優子(藤井 恵)  
⑥佐藤 悦子(佐藤 弘司) ⑥瀬良 寅子(瀬良 好史)  
⑥巴 悦子(巴 忠義)

### 広島県保護司会連合会会長表彰

①高橋 秀年 ①宮原 敏典 ③大森 一治  
④赤柴 宏丞 ④石井 信夫 ⑤松岡 久美子  
⑥高田 幸男 ⑥豊田 瑞恵 ⑥中根 清恵  
⑦高尾 英子 ⑨榊原 晶子

※○番号は分会名



# 第70回 “社会を明るくする運動” 福山地区「作文コンテスト」

第70回“社会を明るくする運動”福山地区「作文コンテスト」は、多くの皆様のご協力により、小学校40校・1473点、中学校22校・1629点のご応募をいただきました。

審査の結果、優秀作品小学校5点・中学校5点、入選作品小学校15点・中学校10点を選考し、その表彰式を11月14日（土）午前10時から更生保護サポートセンターにておこないました。

## 【福山市長賞】

西深津小学校 5年 梅垣 文菜 ※県入選  
「一人の人間として接する」

城北中学校 2年 吉川 寿乙 ※県入選  
「支えられてきた先に」

## 【福山市教育委員会教育長賞】

久松台小学校 5年 岡田 華  
「ひぼう中傷を防ぐには」

培遠中学校 2年 馬 翔 ※県入選  
「みんなで築こう！犯罪と非行のない社会」

## 【福山地区保護司会会長賞】

手城小学校 5年 大塚 絢香  
「差別のない明るい社会のために」

大門中学校 2年 葛西 春菜  
「いじめについて」

## 【福山地区更生保護協会理事長賞】

幕山小学校 5年 高橋 健留  
「見えない敵に勝つためには」

新市中央中学校 2年 下江 開生  
「虐待がなくなる日を願って」

## 【福山地区更生保護女性会会長賞】

久松台小学校 5年 杉村 幸音  
「心をつなぐ」

常金中学校 2年 岸本 若菜  
「犯罪・非行を減らすために」

## 【入選者】

南小学校 瀬戸 亜美  
南小学校 虫明 美波  
熊野小学校 小畠 清香  
水呑小学校 山部 莉乃  
金江小学校 前田 紗季  
藤江小学校 岡田 琉愛  
西深津小学校 大西 まな  
幕山小学校 島田 陽向  
大谷台小学校 西谷 健成  
大谷台小学校 羽田野 瑠果  
明王台小学校 西岡 弘晃  
新市小学校 石田 晋太郎  
中条小学校 奥野 葵妃  
駅家北小学校 村上 結飛  
駅家北小学校 横畠 茉奈

向丘中学校 小林 叶奈  
向丘中学校 高垣 皓  
向丘中学校 西畑 みこ  
鳳中学校 向井 汐梨  
中央中学校 筒井 昂生  
芦田中学校 河村 優那  
芦田中学校 田中 佑雨  
加茂中学校 村上 実緒  
東朋中学校 齋藤 和  
神辺中学校 瀬尾 詩乃



# 秋の叙勲受章者

## 旭日小綬賞

第1分会 徳山 威雄

## 瑞宝双光賞

第8分会 池田 敬

# 祝

### 第39回 中学生の主張大会

10月10日（土）に福山市北部市民センターにおいて中学生の主張大会が開催され、学校代表23名が熱弁をふるいました。最優秀賞の金賞は、「知らない」ことから見つけたわたしの夢」と題して発表した大門中学校のドンピチャ・アリヤーさんが受賞しました。「誰1人取り残さない」世界をめざす国際目標（SDGs）と自分の将来の夢について発表しました。（出席保護司49名）



### 今後の事業予定

【12月】

- ◇広報紙第11号発行（12/1）
- ◇第3回地域別定例研修（12/2, 12/10, 12/14）
- ◇新任保護司候補者内薦委員会（12/15）
- ◇正副会長・分会長会議（12/15）
- ◇退任保護司との協議会（12/17）

【1月】

- ◇社会貢献活動（1/13）
- ◇令和3年福山地区保護司会新年互礼会並びに叙勲・褒章受賞祝賀会（1/15）
- ◇サポートセンター運営委員会（1/26）
- ◇第71回“社会を明るくする運動”絵画展2021inふくやま開催実行委員会（1/26）

- ◇保護司候補者内薦委員会（1/26）
- ◇第3回理事会（1/26）

【2月】

- ◇正副会長・5専門部正副部長会議（2月中旬）
- ◇福山地区更生保護女性会との交流会（2月中旬）
- ◇5専門部会（2月下旬）

【4月】

- ◇福山地区保護司会定時総会（4/15）

### 編集後記

より読みやすく親しみの持てる情報誌を目指し、今回より縦書きを横書きに変更しました。

充実した紙面にするために皆様のご意見・ご投稿をお待ちしております。

【広報委員】

奥野英幸 清水 進 遠藤敬明 檀上幸久 若林秀成  
塚本貞子 杉野恭枝 眞田鉦治郎 掛谷富貴雄 高橋俊博

### 新保護観察官紹介



甲田 弥生（こうた やよい）

担当分会【①④⑤⑦】

これまでは、広島保護観察所において、社会復帰調整官として約11年間勤務していました。この度、初めて福山駐在官事務所への異動と同時に保護観察業務に従事することとなり、期待と不安が入り混じっています。常日頃、福山においては、保護司の先生方を始め、更生保護関係者の方々から多大なる御尽力を賜っていると伺っています。一日も早くお役に立つことができるよう、精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

### 退任保護司紹介（11月30日付）

- ①木村 三郎 ③平田 昌子 ④枝広 昭司
- ⑤山田 臣男 ⑥岡谷 英正 ⑥松川 万喜子
- ⑥金高 芳郎 ⑧向本 勝美 ⑧森内 勝夫
- ⑨杉之原 義博

### 新任保護司紹介（12月1日付）

- ③浅田 健次 ③佐藤 哲朗 ⑤三藤 範義
- ⑥山手 茂樹 ※○番号は分会名

### 第2回 地域別定例研修会

9月7日・9日・24日に第2回地域別定例研修会が開催されました。今回の研修は「転居や旅行手続きの再確認と所在不明について」事例研究を行いました。



### 福山地区保護観察・生活環境調整対象者数 10/31現在

号種	保護観察事犯	人数
1	保護観察に付された少年	83
2	少年院からの仮退院者	31
3	刑事施設からの仮釈放者	7
4	刑の執行を猶予された保護観察者	16
	合計	137

種別	生活環境調整事犯	人数
少年	少年院入院者	13
成人	刑務所受刑者	62
	合計	75

分会名	保護観察件数	環境調整件数
1分会	10	3
2分会	26	7
3分会	20	18
4分会	10	10
5分会	7	11
6分会	18	8
7分会	3	1
8分会	26	13
9分会	17	4
合計	137	75